

## 平成 26 年度 第 2 回 理事会 議事録

開催日時：平成 26 年 8 月 19 日(火) 14 時～17 時

場 所：東京医科歯科大学 3 号館 6 階 大学院講義室(東京都文京区湯島 1-5-45)

理事(構成数)：19 名

出席者数：理事 17 名、監事 2 名

出席理事：戸塚 実(理事長)、奥村伸生、木村 明、坂本秀生、山藤 賢、小林隆志、  
今井 正、岩谷良則、奥宮敏可、川口克彦、木田和彦、齋藤邦明、  
杉島節夫、谷口菊代、細井英司、松下 誠、和合治久

欠席理事：伊藤昭三、佐藤誠二(書面評決)

出席監事：三村邦裕、城田恵次郎

### 1. 理事長挨拶

### 2. 報告事項

#### 1) 第 9 回日本臨床検査学教育学会学術大会について

山藤 賢大会会長より資料に基づき 20 日からの学術大会のプログラム、申込演題数(103 演題)および事前参加登録数(761 名)等の報告があった。

#### 2) 第 10 回日本臨床検査学教育学会学術大会について

第 10 回学術大会長の奥村伸生氏から開催日等の準備状況中間報告があった。

#### 3) 地区部会について

##### ① 近畿中国四国部会

松下理事より資料に基づき 6 月 7 日に天理医療大学にて行われた近畿中国四国部会の報告があった。また、今まで近畿中国四国部会が中心に実施してきた模擬試験を本年度より問題作成、編集校正(一部)および印刷等を協議会で行うこと、来年度より国家試験対策委員会が中心に行うことで 6 月 7 日に打ち合わせを行ったとの報告があった。

##### ② 北海道東北部会

戸塚理事長より資料に基づき 8 月 5 日に東北大学にて行われた北海道東北部会の報告があった。

#### 4) その他

##### ① 平成 26 年度教育協議会模擬試験作成スケジュール等に関する報告について

松下国家試験対策担当理事より資料に基づき模擬試験作成に関するスケジュール等の報告があった。

##### ② その他

- ・理事長より臨床検査技師等の業務拡大における法改正が行われる準備として厚生労働省において医療従事者の業務範囲拡大に関する研究班の WG 会議が行われた。その会議において指定規則指導要領の教育養成課程を改正し、単位数が 93 単位より 95 単位(解剖学および医療安全学の各 1 単位)へ増加される方向で検討されていることの報告があった。
- ・機関誌『臨床検査学教育』6 巻 2 号の発刊について  
編集委員会奥宮理事より機関誌『臨床検査学教育』6 巻 2 号が 8 月(予定より早く)に発刊できたとの報告があった。

・加盟校教員名簿の発刊について

岩谷理事より昨年度第8回学会で発刊した加盟校教員名簿の改訂作業を進めており、間もなく印刷発刊し加盟校へ教員数分発送する予定であるとの報告があった。

3. 議案審議

1) 第一号議案 第11回日本臨床検査学教育学会学術大会について

平成28年に開催する第11回日本臨床検査学教育学会学術大会の大会長を審議の結果、坂本秀生(神戸常盤大学)先生に決した。また、平成28年8月末から開催されるIFBLS(International Federation of Biomedical Laboratory Science)と同時期に開催したいとの提案が有り審議の結果、承認された。

2) 第二号議案 平成27年度教育協議会模擬試験問題作成実施のスケジュールについて

資料に基づき模擬試験作成実施スケジュールについての提案が有り審議の結果、承認された。

3) 第三号議案 アンケート調査について

調査研究委員、杉島理事および大学大学院部会、和合理事より、資料に基づきアンケート調査を加盟校に行いたいとの提案が有り審議の結果、アンケートの内容については一部追加訂正し、後日メールにて審議した後、調査を実施することで承認された。

4) その他の議案

① 高校生向けガイダンス事業の共催について

坂本副理事長より資料に基づき、日本臨床衛生検査技師会より依頼があり地方支部学会において高校生向けガイダンスを共催で行いたいとの提案があったが、担当理事(役員)の派遣等の問題があり今年度に関しての共催は見送り、次年度以降は継続審議となった。

以上 議事終了し議長によりその旨を告げられ散会した。

平成26年8月19日

議長(理事長) 戸塚 実 印

## 平成 26 年度 学会評議員会 議事録

開催日時 : 平成 26 年 8 月 26 日(月) 11 時 00 分~12 時 00 分  
場 所 : 大田区産業プラザ 2 階 小展示ホール(東京都大田区南蒲田 1-20-20)  
参加人数 : 92 名

### 1. 開会の辞(理事長挨拶)

### 2. 報告事項

#### 1) 第 9 回日本臨床検査学教育学会学術大会について

- (1) 開催日 : 平成 26 年 8 月 20 日(水)~8 月 22 日(金)
- (2) 会場 : 大田区産業プラザ(東京都大田区南蒲田 1-20-20)
- (3) 大会長 : 山藤 賢(昭和医療技術専門学校)
- (4) 実行委員長 : 次回 大会長
- (5) 担当校 : 昭和医療技術専門学校
- (6) 主催 : 一般社団法人 日本臨床検査学教育協議会
- (7) 後援 : 文部科学省、厚生労働省  
一般社団法人 日本臨床衛生検査技師会  
公益社団法人 東京都臨床検査技師会

山藤 賢大会会長より上記についての説明があった。

#### 2) その他の報告事項

##### ・科目別分科会について

岩谷理事より科目別分科会および分科会名簿についての報告および次年度(次回学会)以降の開催についての注意等の連絡(お願い)があった。

##### ・機関誌『臨床検査学教育』7 巻の原稿依頼について

編集委員会奥宮理事より機関誌『臨床検査学教育』6 巻 2 号が発刊でき 8 月 19 日に加盟校へ 10 冊ずつ発送したとの報告があった。

- ・理事長より臨床検査技師等の業務拡大における法改正が行われる準備として厚生労働省において医療従事者の業務範囲拡大に関する研究班の WG 会議が行われた。その会議において指定規則指導要領の教育養成課程を改正し、単位数が 93 単位より 95 単位(解剖学および医療安全学の各 1 単位)へ増加される方向で検討されていることの報告があった。

### 3. 議案審議

#### 1) 第一号議案 第 10 回日本臨床検査学教育学会学術大会について

- (1) 開催日 : 平成 27 年 8 月 19 日(水)~8 月 21 日(金)
- (2) 会場 : 信州大学(長野県松本市旭 3-1-1)
- (3) 大会長 : 奥村伸生(信州大学)

奥村伸生大会会長より上記についての説明があり、承認された。

#### 2) 第二号議案 第 11 回日本臨床検査学教育学会学術大会について

平成 26 年度第 2 回理事会において、第 11 回学会の大会長を坂本秀生副理事長(神戸常盤大学)をお願いしたいという案の審議がなされたことが議長より示された。また、平成 28 年 8 月~9 月

に神戸で IFBLS (International Federation of Biomedical Laboratory Science) 学会が行われることが決定されていること、日本臨床衛生検査技師会と共同開催したいと議長より提案があり、承認された。

3) その他の議案 (予備提案)

学会運営規程の変更について (予備提案)

奥村副理事長および齋藤理事より、学会運営委員会において日本臨床検査学教育学会運営規程を変更したい旨の趣旨説明があり、次回会議に提案したいと予備提案があった。

4. 閉会の辞

平成 26 年 8 月 20 日

議長(理事長) 戸塚 実 印

平成 26 年度 第 3 回 理事会 (メール審議) 議事録

開催日時 : 平成 26 年 9 月 8 日 (月) および 11 月 20 日 (日) メール審議

理事 (構成数) : 19 名

理事 : 戸塚 実 (理事長)、奥村伸生、木村 明、坂本秀生、山藤 賢、小林隆志、伊藤昭三、  
今井 正、岩谷良則、奥宮敏可、川口克彦、木田和彦、齋藤邦明、佐藤誠二、  
杉島節夫、谷口菊代、細井英司、松下 誠、和合治久

監事 : 三村邦裕、城田恵次郎

議案審議

1) 第一号議案 アンケート調査の内容について

添付資料に基づき、第 2 回理事会等で意見を頂いた内容を追加訂正したアンケート調査内容を審議した結果、承認された。

2) 第二号議案 第 10 回日本臨床検査学教育学会学術大会プログラム案等について

添付資料に基づき、奥村大会長より提案された学術大会要綱案、学術大会プログラム案および予算案を審議した結果、承認された。

以 上

平成 26 年 11 月 30 日

議長(理事長) 戸塚 実 印

## 平成26年度 第4回理事会 議事録

開催日時 : 平成26年12月14日(日) 14時~17時  
場 所 : 東京医科歯科大学 3号館6階 大学院講義室(東京都文京区湯島 1-5-45)  
理事(構成数) : 19名  
出席者数 : 理事15名、監事2名  
出席理事 : 戸塚 実(理事長)、奥村伸生、木村 明、坂本秀生、山藤 賢、小林隆志、  
伊藤昭三、今井 正、岩谷良則、奥宮敏可、川口克彦、木田和彦、  
齋藤邦明、谷口菊代、松下 誠  
欠席理事 : 杉島節夫、佐藤誠二、細井英司、和合治久(書面評決)  
出席監事 : 三村邦裕、城田恵次郎

### 1. 理事長挨拶

### 2. 報告事項

#### 1) 第9回日本臨床検査学教育学会学術大会について

山藤 賢大会会長より資料に基づき8月20日から22日に行われた学術大会の参加総数814名(教員一般383名、学生431名)などの概要および決算についての報告があった。

#### 2) 第10回日本臨床検査学教育学会学術大会について

奥村伸生大会会長より資料に基づき大会概要、プログラム等の準備状況の報告があった。

また、教員研修講演については2日目(8/20)の午後に実施予定であることの報告があった。

#### 3) 各部会報告について

##### ① 九州沖縄部会

木村副理事長より資料に基づき10月31日に純真学園大学にて行われた九州沖縄部会の報告があった。

#### 4) その他

##### ① 平成26年度教育協議会模擬試験申込等に関する報告

事務局より資料に基づき本年度の模擬試験問題の申込が55校よりあり、総数2,914部を11月10日に発送したことの報告があった。

##### ② 臨床検査技師等の業務拡大における法改正の在校生への対応について

理事長より臨床検査技師等の業務拡大における法改正が平成27年4月から行われるが、厚生労働省より業務拡大した内容を含む国家試験出題基準の改訂は平成32年頃になると思われるので、それ以前の国家試験を受験する卒業生および在校生は、厚生労働省の指定する講習会を修了しないと検体採取等の拡大業務の実施については認められない可能性があるという趣旨の話があったことが報告された。

### 3. 議案審議

#### 1) 第一号議案 第11回日本臨床検査学教育学会学術大会について

平成28年に開催する第11回日本臨床検査学教育学会学術大会の開催日について議長よりIFBLS(International Federation of Biomedical Laboratory Science)と同時期に開催したいと提案があ

り審議の結果、平成28年8月31日(水)～9月2日(金)に開催することで承認された。また、会場については大会長に引き続き検討して頂くことになった。

2) 第二号議案 平成27年度教育協議会模擬試験問題作成方針(案)等について

国家試験対策委員会松下理事より資料に基づき、来年度より全国の加盟校で問題を作成して頂く等の模擬試験作成方針および実施スケジュールについての提案があり審議の結果、承認された。

3) 第三号議案 日本臨床検査学教育学会運営規程の改定について

学会運営委員会齋藤理事より、資料に基づき教育学会運営規程の改訂の趣旨の説明があり、その規程改定(案)が提案された。個人会員およびその会費等の問題点があり、12月15日の臨時総会等において改定案の骨子を説明し意見を頂き、それを反映させ来年5月の定時総会にて承認を目指し継続審議となった。

4) 第四号議案 役員選考委員会および委員について

事務局より現役員(監事を除く理事)の任期が平成27年定時総会で満了を迎える旨の説明があり、資料に基づき次期役員の役員選考委員会の設置およびその委員の提案があり協議の結果、承認された。

5) その他の議案

① 医学中央雑誌刊行会医学文献著者抄録利用承諾について

事務局より特定非営利活動法人医学中央雑誌刊行会が機関誌「臨床検査学教育」に関して医学文献著者抄録の利用許諾を依頼してきたことが説明された。審議の結果、医学文献利用許諾契約を結ぶことで承認された。

② 顕彰委員会について

理事長より来年度の定時総会において顕彰を行いたい旨の説明があり、顕彰委員会を設置したいと提案があり審議の結果、委員等は理事長に一任することで承認された。

以上 議事終了し議長によりその旨を告げられ散会した。

平成26年12月14日

議長(理事長) 戸塚 実 印

.....

## 平成 26 年度 臨時総会 議事録

開催日時 : 平成 26 年 12 月 15 日(月) 13 時~17 時  
場 所 : 東京医科歯科大学 歯学部附属病院 4 階 歯学部特別講堂(東京都文京区湯島 1-5-45)  
加盟校数 : 80 校  
出席校数 : 79 校(委任状を含む)  
参加人数 : 100 名(理事、監事を含む)

### 1. 開会の辞

### 2. 報告事項

#### 1) 第 9 回日本臨床検査学教育学会学術大会報告

山藤大会会長より参加者は 3 日間で延べ 814 名、その内一般参加者 383 名、学生参加者 431 名であったことおよび学術大会の収支報告があった。

#### 2) 第 10 回日本臨床検査学教育学会学術大会について

奥村伸生大会会長より資料に基づき平成 27 年 8 月 20 日(水)から 8 月 22 日(金)に開催される大会概要、プログラムおよび予算等の準備状況の報告があった。

また、教員研修講演については 2 日目(8 月 20 日)の午後に実施予定であることの報告があった。

#### 3) 各部会報告について

##### ① 近畿中国四国部会

天理医療大学、松尾氏より資料に基づき 6 月 7 日に天理医療大学にて行われた近畿中国四国部会の報告があった。

##### ② 北海道東北部会

弘前大学、木田氏より資料に基づき 8 月 5 日に東北大学にて行われた北海道東北部会の報告があった。

##### ③ 九州沖縄部会

純真学園大学、中野氏より資料に基づき 10 月 31 日に純真学園大学にて行われた九州沖縄部会の報告があった。

#### 4) その他

##### ① 臨床検査技師国家試験模擬試験について

事務局より平成 26 年度臨床検査技師国家試験模擬試験を 55 施設、2,914 部発行したことの報告があった。

##### ② 平成 27 年度教育協議会模擬試験問題の実施等について

国家試験対策委員会、松下理事より資料に基づき、来年度より全国の加盟校で問題を作成して頂き模擬試験作成および実施スケジュールについての報告があった。

##### ③ その他の報告

###### ・顕彰委員会の設置について

理事長より来年度の定時総会に向けて顕彰委員会を設置すると報告があった。

###### ・第 64 回日本医学検査学会 日韓学生フォーラムの発表者募集に関する案内について

坂本副理事長より第 64 回日本医学検査学会 日韓学生フォーラムの発表者募集に関する案内

および演題申込期間を延長(1月8日まで)するとの報告があった。

### 3. 議長選出

議長 木村 明(北里大学保健衛生専門学院)

### 4. 議案審議

#### 1) 第一号議案 第11回日本臨床検査学教育学会学術大会について

坂本大会長より第4回理事会において審議された第11回日本臨床検査学教育学会学術大会を平成28年8月31日(水)～9月2日(金)に開催したいと説明があった。また、開催会場については、IFBLS(International Federation of Biomedical Laboratory Science)と共同開催を目指して神戸国際会議場周辺で準備したいと説明があった。協議の結果、承認された。

#### 2) 第二号議案 役員選考委員会(委員)の設置について

事務局より現執行部役員(監事を除く理事)の任期が平成27年5月の定時総会で満了を迎える旨の説明があり、資料に基づき次期役員の役員選考委員会の設置およびその委員の提案があり、協議の結果、承認された。

#### 3) その他の議案

##### ① 日本臨床検査学教育学会運営規程の改定について(予備提案)

学会運営委員会齋藤理事より、教育学会運営規程の改訂の趣旨の説明があり、その骨子の予備提案がなされた。協議した結果、個人会員の会費等の問題点があり、来年5月の定時総会までに規程改定案を加盟校会員に示し審議するとの承認を得て、継続審議となった。

### 5. 議長解任

### 6. 講演

「臨床検査技師等に関する法改正(業務拡大)における教育について」

日本臨床衛生検査技師会 常務理事 下田 勝二 先生

### 7. 文部科学省・厚生労働省への「質問事項」及び各省からの指導・助言

文部科学省 高等教育局医学教育課 医療技術係長 吉光紗綾子 先生

厚生労働省 医政局医事課 医事専門官 城本 正明 先生

### 8. 閉会の辞

平成26年12月15日

議長 木村 明 印

.....